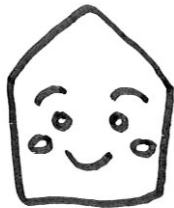




ほんとうに必要なものだけでつくる

どんぐりの家



やさしい



つよい



じゆうな



たのしむ

" DONGURI HOUSE LABO "は、あたらしい家づくりのスタンダードをつくり出す研究所です。

くらしがかがやくために、それを包み込む家はやさしくシンプルに。

構造や性能にはとことんこだわって、長持ちする躯体をつくります。

敷地や建て主様のくらしに合わせた自由なプラン。そして、家づくりを楽しんでもらう仕組みをたくさんご用意しています。

研究員の紹介



建築が光と風によって刻み込まれること、建築が人の想いと歳月によって成熟すること、建築が地域によって活かされることを知りました。ひとつの建築を共につくる過程の中から、何よりも、出会いが大切なことを教わりました。私たちは「やさしい建築」をつくりつづけます。



創業以来、「自然を生かす家づくり」を基本とし九州地方の気候風土にあった頑強で快適な住まいづくりにこだわってきました。

構造の耐久性においては構造計算を用いた安全性の確認、強い耐震強度を誇る構造に取り組んでいます。室内空気環境にこだわり、床、天井には無垢材フローリング、壁には漆喰や薩摩中霧島壁材、化学物質のガスや悪臭を吸着して空気浄化作用を持っている木炭塗料など自然素材を生かした木の家づくりに取り組んでいます。

ただこのような取り組みも家づくりに携わる職人たちの技で左右されます。

「どんぐりの家づくり」には、腕に自信のある職人達が、**ほんまもんの家づくり**を、洗練された「匠の技」でお待ちしております。



キッチンハウスは、長い年月を前提にしたその品質を『時間品質』という言葉で表しています。年月を経るほどそのよさを実感し愛着を持って頂けるキッチンを作りたいと考えています。キッチンの基本となるキャビネットは高い精度と強度、耐久性を兼ね備えたインジェクション成型。このキッチンキャビネットが『時間品質』の礎となっており、2世代に渡って愛されるキッチンを造っています。



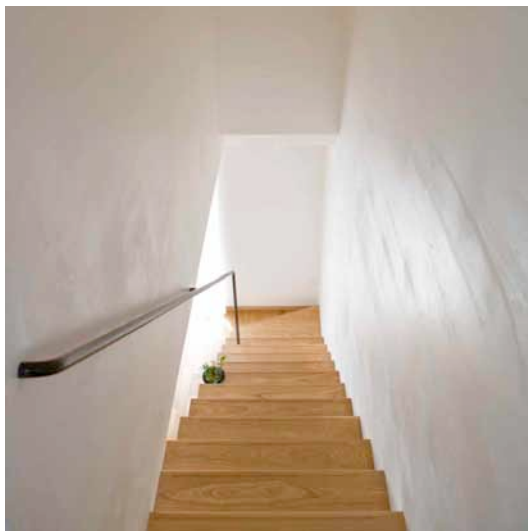
多くの個性ある木々があります。それぞれの良さを感じ、生かし、家具・建具をひとつひとつ大切に作っています。



木のおもちゃをはじめ、つまみや取手などを製作する工房です。

まいにちの生活の中に、ついつい触りたくなる木のあたたかさ・やわらかさを活かした作品づくりを心がけています。

職人の手わざと自然素材

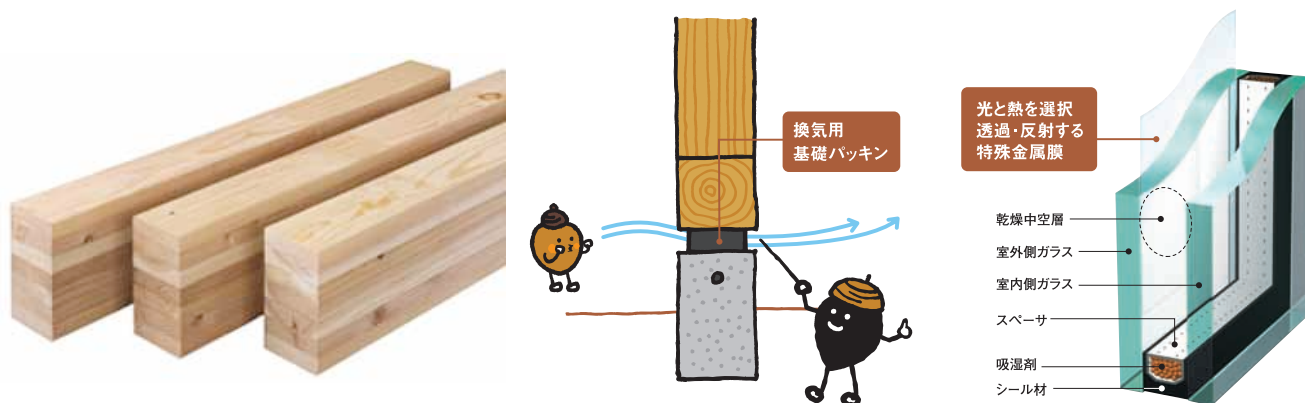


どんぐりの家の室内の壁はすべて漆喰です。
そして、外壁は100%自然素材でできたそとん壁で塗られます。
職人の手がうみだすその壁は性能もばつぐん、またぬくもりにあふれています。

現在、多くの住宅の室内にビニールクロスが採用されているため、
左官の仕事が減り、職人も減っています。
すばらしい「左官」のしごとを次につないでいくためにも、ラボでは漆喰塗りを標準仕様としています。

また、床材には24ミリの欧州パイン材もしくはヒノキ材を採用しています。
厚い無垢の床材は湿度調整や蓄熱にも効果を発揮します。

強固でシンプルな構造



家の骨となる柱や梁にはハイブリッドビームという、ねばりのある国産の杉材と、たわみに強いベイマツを合わせた丈夫な材料を使います。さらに、すべてのどんぐりの家に構造計算書を添付し、強さを証明します。

また、害虫がつかないように基礎パッキン工法を採用し、壁体内結露防止のための通気や屋根裏換気など、家を長持ちさせるためのたくさんの工夫をしています。

どんぐりの家には大きな窓がたくさんあります。
太陽の光はたくさんとりこみ、暑さや寒さはこのLow-Eガラスがシャットアウトします。

こころを豊かにする家具やキッチン



家具やキッチンは毎日使い、さわるもの。
そのひとつひとつが大切につくられ、使いやすく美しいものだったら。
セイカツのひとつひとつにたくさんの喜びが生まれます。

どんぐりの家では、高品質のキッチンを丁寧に作るキッチンハウスのキッチンを標準仕様としています。

また、家具は素材の木を活かして、丁寧に作る三好木工が手がけます。

永く使える間取り



どんぐりの家はフリープランです。

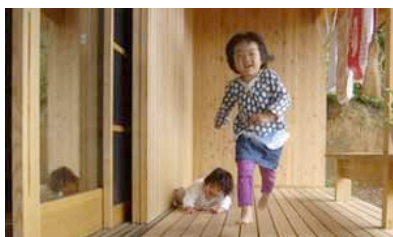
敷地と建て主さまのご要望に合わせて設計者がプランニングします。

また、わたしたちは、せっかく建てる家だから、永く住み継いでもらいたいと思っています。

使う素材は漆喰や無垢の床材など時間が経つほどに味が出るものを使用。

家族の変化に対応し、住み手のご家族がかわったときにも住みやすい空間づくりをこころがけています。

家族の声や笑顔



どんぐりの家では、**家族の時間**と**こどもの居場所**を真ん中に計画します。
空気が通るように、家族それぞれが別のことをしていても、家族の気配の
伝わる家をつくります。

こころにくいディテール



どんぐりの家にはストレスを感じない使いやすいディテールや毎日のセイカツが楽しくなるしかけを盛り込んでいます。

住まい手の目線で、ちいさな部分にもこだわります。

たとえば、飛鳥工房のつまみ。

何度も研磨されたすべすべの手触りと愛着のわくデザイン。

これが、どんぐりの家での暮らしを豊かにするポイントです。

自然との共生



日々の暮らしの中で**自然の美しさ**、**豊かさ**、**快適さ**を感じることができる家をつくります。
それぞれの家やセイカツに合わせて庭のプランニングを行います。
家に自然を取り入れると、ゆるやかな時間が流れ出します。

仮申込み ※1

ほんとうにほしい家を考える1ヶ月プログラム

ステップ1…夢を広げる・整理する

家づくりカルテに沿って、74の質問に答えていきます。
カルテには一見、家づくりに関係ないこともあります。書いてみることで、あらたな気づきや家づくりへの夢が広がるようにつくっています。
ぜひ、ご家族で楽しんで書いてください。

ステップ2…ほんとうに欲しい空間をつくってみる

ハコニワキットを使って、ほんとうにほしい空間をつくってみましょう！
まずはいろいろ考えずに、純粹にあなたが居心地がいい、好きな空間をつくってみます。
やり方は簡単！紙とハサミとテープを使ってつくります。
一度やりはじめたら、ハコニワづくりに夢中になりますよ。

ステップ3…セイカツを考える

セイカツをモノから考えてみましょう。
なんでもできる大きなダイニングテーブルがほしい！キッチンが庭を眺められるところに！
お気に入りの水屋は居間の真ん中に置きたい！
などなど、どんぐりの家にモノを配置してみましょう。

ステップ4…家に名前をつける

いままでのステップで「家」にかわいい芽がはえてきました。
そこで、名前をつけてあげましょう。
愛着も倍増！大切に育てていきましょう。

ステップ5…プランのご提案

設計者が敷地や建て主さまの生活にあったプランをご提案します。
同時に概算の建築費用もご提示し、納得していただけたら本契約へとすすみます。

※1: 申込金は3万円です。

1

設計契約

じっくりプランニング

ご要望に応じたプランに基づいて、詳細な打合せを重ねます。
インテリア、外観のコーディネートも行っていきます。
同時に役所へのヒアリング、確認申請業務も行います。

2

5

メンテナンス

住みごこち

建物はメンテナンスが必要。オリジナルのメンテナンスブックを差し上げます。
また、困ったことがあれば研究員にいつでもご相談ください。
末永いお付き合いをおねがいます！

工事契約

現場での打合せ

いよいよ工事の始まりです。
2週間ごとに現場での打合せを行います。
ここで、DONGURI HOUSE LABO からのご提案！
建て主さまも工事に参加してみましよう。
家は、これから何十年もいっしょに暮らす相棒です。
作業に参加することで愛着も倍増。
思い出づくりにもなります。いくつかのコースがあるので、お好みのものを選んでください。
また、現場で疑問に思ったことなどあれば、その都度お伝えください。

3

引き渡し

お引越し

「〇〇の家」^{※2}の完成です。検査をし、問題があれば手直しをし、お引き渡しになります。
さあ、ここからが本番です。
「〇〇の家」での暮らしを楽しんでください！

※2:〇〇には家の名前を入れて下さい。

4

どんぐりの家のエクステリア



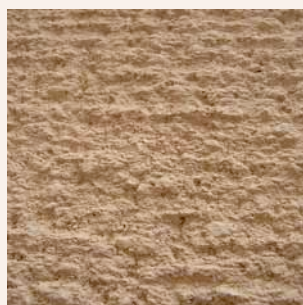
外観イメージ



構造材：ハイブリッドビーム



デッキ：セラカンバツ材

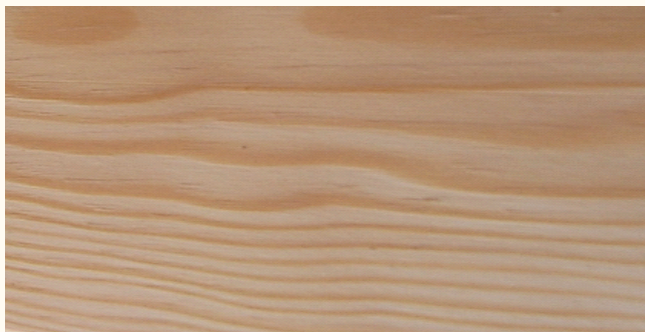


外壁：そとん壁



土間：三和土

どんぐりの家のインテリア



天井：欧州パイン材



建具：オリジナル仕様



壁：漆喰塗り



つまみ：飛鳥工房製作



床：欧州パイン材 うづくり仕上げ



土間：ソイルセラミックタイル